

テーマ 介護予防の未来 ～住民主体で支え合う地域づくりに向けて～

【講演】

地域づくりと介護予防

～フレイルの概念から考える健康寿命の延伸の在り方～

講師：山田実氏

筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻 准教授

専門分野は老年学、リハビリテーション学。研究テーマは高齢者の虚弱
予防研究、虚弱の促進因子の調査・メカニズム検証等。
複数の地方自治体と共同で介護予防の効果に関する研究やフレイルや
サルコペニアに関する研究等にも携わっている。

【資格】

理学療法士、

専門理学療法士（生活環境支援理学療法、基礎理学療法、運動器理学療法）



【シンポジウム】

「通いの場」もっと活かしたい！“住民力”

シンポジスト

大分県 高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主幹：渡邊康弘氏

佐伯市 高齢者福祉課 地域包括支援センター 副主幹：亀井聡子氏

社会福祉法人 中津市社会福祉協議会 地域福祉課長：吉田瑞穂氏

内容

大分県高齢者福祉課より県内の通いの場の状況、ヒアリングやアンケートの結果などの報告、
佐伯市より通いの場の拡大に向けて市と介護支援専門員・専門職が連携し、通いの場を意識し
た支援の取り組み、中津市で先進的に住民主体での活動に取り組み20年以上の実績のある住民
ボランティア組織「沖代すずめ」の実践について発表頂き、「住民力を活かした通いの場」を
論点に総合討論を予定しています。

日時 平成30年 7月15日(日)
10:00～15:30（受付 9:30～）

主催：大分県リハビリテーション支援センター
共催：大分県地域リハビリテーション研究会

会場 ホルトホール大分 大会議室

会費 500円

お問い合わせ

大分県リハビリテーション支援センター 事務局 梅木・西ノ園・會川
〒879-5193 由布市湯布院町川南252 JCHO湯布院病院内
TEL0977-84-3171 FAX0977-85-5880